



防犯表彰(地域安全功労者)を受賞

鴻巣地区地域安全推進連絡協議会北本支部副支部長の折間進さんが、平成24年防犯のまちづくり県民大会において、埼玉県警察本部長、(社)埼玉県防犯協会連合会会長より、地域安全功労者として表彰されました。長年の地域防犯活動が評価されたものです。



シラコバト賞受賞

内田政之助さん(北本市コミュニティ協議会顧問)が、住みよい地域社会の実現のために長年にわたって活動が続けている個人・団体に埼玉県から贈られる「シラコバト賞」を受賞されました。長年のコミュニティ活動が評価され、今回の受賞となりました。



北本中学校剣道部伊藤勇太さん県大会優勝!

平成24年度新人体育大会兼県民総合体育大会(主催:埼玉県教育委員会、埼玉県中学校体育連盟)の個人戦において、北本中学校2年生の伊藤勇太さんが見事優勝を果たしました。伊藤さんは、予選から決勝まで、全試合で1本も取られずに完封勝利での優勝でした。



北本まつり「宵まつり」

11月10日、西中央通線を会場に北本まつり「宵まつり」が開催されました。当日は、各団体のパフォーマンスのほか、扇型の範頼ねぶたや地域コミュニティなどの大きささまざまなねぶた・山車が練り歩き、過去最高の約6万5,000人でにぎわいました。

市長のほっと・とーく
観光100万人都市へ

昨年11月に行われた北本まつり「宵まつり」には、過去最高の6万5,000人の人出がありました。

春の桜まつりも例年以上ににぎわいましたが、いずれもJR主要駅や車両窓上にイベント告知のポスターを掲示した効果が表れたと考えています。北本版のるるぶを発行したり、新聞やテレビで取り上げていただいたということもあって大変盛り上がりました。

宵まつりは、今年でねぶたの運行を開始してから20年目を迎えますが、今後は「関東二」のねぶたを前面に打ち出していきたいと思えます。

また、石戸蒲葎クラは、さらなる保護と周辺整備のための計画を策定中です。

かつて観光といえば、名所旧跡や温泉地などの「観光地」を訪れることを指しましたが、最近では、地域の人々が地元の資源を生かした企画で来訪者を呼び寄せ、まちの魅力や楽しみ方を伝える、地域に根差した「着地型観光」が主流になりつつあります。

昨年10月にオープンした「グリコピア・イースト」は、すでに2万人以上の予約があり、県内外から多くの人が訪れる北本市の新たな観光名所となりました。

これからも、北本市のさまざまな魅力を集め市外に大きく発信する、観光100万人都市の実現を目指し、各種施策を進めてまいります。



北本市長 石津 賢治